

平家

平家源氏 新皇を奉じた。国司を追い出した。関東

藤原氏 鎌倉内 中央政府に反対した

平家源氏の乱 935年 - 940年

藤原氏 939年 - 947年

源義家 東北地方を治める。11c

奥州藤原氏 東北地方を統治 - 岩手 平泉 で良馬、石、金の交易

平等寺金色堂 奥州藤原氏が建てた。

前九年 合戦 1051 - 1062 東北地方の争い
前三年 合戦 1083 - 1087

院政 上皇として政治をすること

後三条天皇 藤原氏と直接関係が少なくなり、11cに天皇中心の国づくりを始める。

白河天皇 幼少の皇子に即位し、上皇として政治をする

上皇 退位した天皇のこと

保元の乱 11c 皇室で院政の實施がめざされ、後白河天皇が源頼朝・平清盛
の力により上皇側を破る 1156年

平治の乱 後白河上皇の政変後の争い。兵を掌らせ、源義朝が平清盛に倒れ、
義朝の源頼朝は伊勢に落ちた

平清盛 11cに初めて太政大臣。女院天皇の母として

日宋貿易 鎌倉内海の航路を整え、大船田泊 (兵庫神戸) をつくり、
宋と陶磁器、香料、茶葉の貿易を始めた

土庫ノ浦の戦い 1192年に源義経が平氏を滅ぼす。